



勝山の学舎

前橋市立勝山小学校
学校通信
第 11 号
令和元年10月29日

自分を成長させる「実りの秋」に!

運動会も終わり、児童生徒音楽会や持久走大会、ふるさと祭り等に向け勝山の子ども達はしっかりと頑張っています。過ごしやすい気候となり、運動面、文化面等で頑張る上でとてもいい季節となりました。何事も、結果ではなく、目標に向けどれだけ全力を出し切れるか、その過程が大切です。自分で限界を決めず、いつでも今の自分の力を出し切るよう取り組んで行くことが、自分の力を伸ばしたり、自信をつけたりすることにつながって行くのです。

2学期も残り2ヶ月となります。様々なことに今まで以上に意欲的に取り組み、自分を成長させる「実りの秋」にしてくれることを願っています。

保護者の皆様には、今まで同様、頑張る子ども達を支えていただくとともに、子ども達のよさや頑張りを認めていただければ幸いです。



『尊敬する人』

10月全校集会 講話より抜粋

今日は、「尊敬する人」という、お話をします。「尊敬」というと難しいかもしれませんが、「あこがれの人」、「自分もこんな人になりたいという人」と考えると、分かりやすいかと思います。

さて、みなさん、「尊敬する・あこがれの人」はいますか？ 今、「尊敬する人」がいるという人は、手を挙げてください。(思いの外手を挙げてくれた子どもが多かったです)

「いない」という人は、心配しなくて大丈夫です。これから見付けていけばいいのです。

では、何で「尊敬する人」を見付けるといいのか。それは、その人の「生き方」を参考に、自分が「どんな人になるか」「どんな生き方をしたいか」の目標になるからです。

お家の人など身近な人でも、好きなスポーツ選手でも、歴史上の人物でも、誰でもいいのです。ぜひ、今、「尊敬する人」がいない人は、意識して見付けてみてください。

見付けただけではなく、何で自分はその人のことを「尊敬」するのか、理由を考えてみてください。実は、その理由は、自分が「こんな人になりたい」、「自分はこんな生き方をしたい」という、これからの目標なのです。それを自分が、知ること、そんな自分に近づくための、努力をより一層していくことが、できるはずですよ。

一生、一人の「尊敬する人」に出会える人も、いるかもしれませんが、多くの人は、自分の成長に伴い、「尊敬する人」が変わる人も多いです。これから先、いろいろな「尊敬する人」をモデルにしながら、自分らしく、力強く生きていって欲しいと思います。

その第一歩として、まずは、今、「尊敬する人」を見付けることだと思います。直接関わる人でなくとも、歴史の教科書などに登場する人物でもいいのです。身近に沢山の人がいるので、是非、「尊敬する人」を見付けてください。

ちなみに、先生の「尊敬する人」は、実は、その時々で変わっています。今は、ラグビー全日本のキャプテン、「リーチ・マイケル選手」です。ワールドカップで、ベスト8を目指し、「ワンチーム」というスローガンを胸に、常に全力で、仲間と一丸となって、力強く挑戦する姿、自分が全力を出す姿を見せることでチームを引っ張り、本当に素晴らしく、格好いと思います。尊敬する一人です。

是非、時間がある時に、担任の先生やお家の方に、尊敬する人を聞いてみるのもいいかと思います。これからも「尊敬する人」をモデルに、頑張って生活していきましょう。

「合同遠足」 2年生、4年生がリードし、貴重な体験をし、楽しい一日を過ごしました！

勝山小学校の一つの特色として、低学年、中学年の遠足は、合同遠足という形で実施しています。今年度は1, 2年生が、10月9日(水)に「太田こどもの国」に、3, 4年生が10月10日(木)に「たくみの里」に出かけました。

1, 2年生及び3, 4年生それぞれに合同の班をつくり、異年齢のグループで様々な活動をする中で、2年生及び4年生が下学年のよき見本となりながら、一生懸命に班をまとめ引っ張ってくれ、それぞれに貴重な経験をし、楽しく思い出に残る遠足となりました。

この異年齢による交流は、子ども達が「自分が役に立っている」「下の学年の子ども達に頼られている」という「自己有用感」を味わわせる上で重要な活動であり、子ども達の自信を育てることを目指して行っています。学校における、様々な異年齢による活動を大切にしながら、今後も、子ども達の「自己有用感」、「自信」を育てていきたいと考えています。



3, 4年「竹細工」体験



1, 2年「こどもの国」

「持久走練習」 個人、学級で目標を決め、全校で頑張っています！



11月6日(水)に予定している「校内持久走大会」に向けて、休み時間の練習が10月15日よりスタートしました。長距離走は、個人種目であり自分との戦いです。また、長い距離を走ることは誰にとっても辛いことです。しかし、その辛い気持ちの中で、そこから逃げずに、その気持ちを乗り越える経験は人生にとって、とても大切なことです。一人一人違っていいのです。練習で走れる距離も、同じ距離を走るのに掛かる時間も、違っていいのです。自分なりに精一杯力を出し切れることが大切なのです。ぜひ、学級で立てた目標、みんなで「大阪」、「広島」、「名古屋」ひ行くことを目指して、クラス全員で辛いことに立ち向かいながら、練習を重ね自己ベストを目指すとともに、学級全員でやり遂げる喜びを味わえることを願っています。

「前橋市陸上記録会」 共に練習した仲間の思いももって全力を出し切りました！

10月17日(木)に正田醤油スタジアムで、前橋市小学生陸上記録会が実施されました。勝山小学校からは26名の児童が選手として参加しました。9月より希望参加で実施した練習に5, 6年生の多くの皆さんが参加し、共に競い合い、支え合いながら練習を重ねてきました。残念ながら選手になれず悔しい思いをした子ども達も、最後まで仲間と共に一緒に練習を続けてきました。そんな仲間の思いを胸に、当日は、全ての選手が全力を出し勝山の代表として頑張りました。その結果3名の6年生が10月28日(月)に行われた県陸上記録会に参加し、貴重な経験をするとともに力を出し切ってきました。悔しい思い、やりきった思い等、今回の経験を通して感じた気持ちを大切に、これからも様々なことに挑戦し、常に仲間と共に頑張れる「勝山っ子」でいてください。



「不審者対応避難訓練」 命を守るために大切なことを確認しました！



10月3日(木)に「不審者対応避難訓練」を実施しました。不審者等による事件がない社会であることが一番ですが、現状は自分の命を自分で守れる力を付けていくことが必要です。今回の訓練でも、いくつかポイントになることを子ども達に伝えました。ぜひ、ご家庭においても、不審者等から身を守るためにどうするかを話してみてください。

様々な行事、活動で頑張っている子ども達に励ましの声をお願いします！

勝山の子ども達、様々な場面で本当によく頑張っています。子ども達の自信や自己肯定感を高めるために、ぜひご家庭においても、子ども達のよさや頑張りへの賞賛の声かけや、うまくいかなかった時に、気持ちを聞き受容してあげるなど、今まで同様、子ども達に寄り添った支援をしていただければ幸いです。